

農業を始めたい！そんな方を待っています 地域おこし協力隊募集

大江町には、平成 24 年に「大江町就農研修生受入協議会（通称：OSINの会）」が発足して以降、令和 7 年度までに新たに農業を始めるために大江町に約 26 人の方が移住されていますが、まだまだ農業後継者が不足しています。

このような状況の中、大江町の農作業を支援しながら任期後の独立就農を目指していただく「地域おこし協力隊」を募集しています。

目標は大江町での独立就農

大江町では、農家の高齢化等により農業が続けられなくなるなど、農地を手放したり、耕作をやめてしまう方も増えてきています。

このため、農作業を支援しながら先輩農家から農業の技術を学び、地域おこし協力隊の任期終了後に独立就農をしていただくことが主な仕事になります。

また、大江町就農研修生受入協議会（OSINの会）では、新規就農者を受け入れるための活動を行っています。

毎年首都圏で開催される「新・農業人フェア」に出展し、大江町での就農についての相談を行っているほか、1泊2日の現地見学会といった体験ツアーを年5回程度、1～2週間の短期研修を随時開催しています。

このような活動を通して、新たに農業を始めたい方と農家をつなぐお手伝いをさせていただき協力隊のお仕事です。

こんな方にお勧めです。

農業に従事するだけでなく、自分で農業を経営したい。また、イベントやフェアの準備や接客もお手の物という方にお勧めです。

こういった方は不向きかもしれません。

体力的に農作業に耐えられるだろうか、野外での作業は苦手という方、また、人と接したり、話すのが苦手。人前で話すのははずかしいという方もお控えいただいた方がいいと思います。

ある日のスケジュール

- 8：00 農家に直接出勤・農作業等の支援
- 12：00 地域おこし協力隊としての活動は終了
- 13：00～ 独立就農のための独自研修など
（山形県農林大学校での研修を受講する場合もあります）

ある週の過ごし方

- 日 休み
- 月 出勤

火	出勤
水	休み
木	出勤
金	出勤
土	イベント対応

首都圏でのフェアやイベント、現地見学会は週末に実施することが多いです。



すももの出荷準備作業



新・農業人フェアでの様子